

赤旗読者ニュース

困りごと・生活相談・ご意見は
 辻井タカ子議員 電話：052-604-7914
 坂 ゆかり議員 電話：0562-38-6085

日本共産党
 議員団

平成25年度 政務活動費の収支報告

1. 交付額…432,000円（月額一人18,000円×2名）

2. 支出

項目	支出済額
研究研修費★下記参考	240,670
調査旅費	0
資料作成費★下記参考	121,168
資料購入費	53,268
広報費	0
広聴費	0
合計	415,106

（単位…円）

3. 残額…16,894円は市に返金しました。

<★研究研修費の内容>

❖10月10日～11日 第75回全国都市問題会議：大分市

❖11月16日～17日 第15回議員の学校（東京日野市）

<★資料作成費の内容>

❖パソコンリース料❖B4再生紙❖インクカートリッジなど

相次ぐ閣僚の「政治とカネ」疑惑など

閣僚名	疑惑の内容
小淵優子元経産相	・政治団体が後援会員らの観劇費用を負担した疑いなど
松島みどり元法相	・名前入りの「うちわ」2万本超を作成し、選挙区内で配布
高市早苗総務相	・旧ナチスドイツを信奉する極右団体代表と記念撮影

「政治と金」疑惑のなか 政党助成金 80億円超公布!!

2014年3回目の政党助成金受取額

自民党	39億4591万円
民主党	16億7322万円
維新の党	6億893万円
公明党	6億5000万円
次世代の党	3億203万円
みんなの党	5億334万円
生活の党	1億8718万円
社民党	1億728万円
新党改革	2566万円

閣僚の「政治とカネ」疑惑が大問題となる中、自民党、公明党、民主党など日本共産党以外の政党9党が今月20日、2014年度分の政党助成金として計80億358万円を分け取りしました。（年総額320億1433万円）の第3回交付分

政党助成金の原資は国民の税金。受け取り政党の国会議員などが代表を務める政党支部の主要な財源となっており、政党助成金制度が始まってから20年間に助成金をめぐる不正使用なども相次いで生じています。

<日本共産党は政党助成金制度の廃止を主張し受け取っていません!>

支持政党に関わりなく国民の税金を政党が山分けする政党助成金制度は、憲法が保障する思想・信条の自由に反するものです。

報告 自治体キャラバンに参加して

愛知自治体キャラバンは、県内のすべての自治体を訪問し、各市町村に対し、医療・福祉・介護など社会保障の拡充と、国や愛知県に意見書の提出を求めて要請する行動で、34年の歴史をもっています。

10月22日に行われた東海市の自治体キャラバンは、税の滞納、生活保護、高齢者、障がい者への外出支援、子育て支援などについて市のアンケート回答について、市民側の声を出し、命、暮らしを守るための提案・要望を行いました。

また、知多北部広域連合に「知多3市1町介護をよくする会」から要望書が提出されました。

感想

●高齢者、障がい者へのらんらんバスを70歳以上は無料にしてほしい、バスも小型化にして台数も増やしてほしいなどと質問しましたが、交通防犯課の担当者は参加していないので答えられないとの返事。何のために今日を設定したのか。

●生活保護の基準が引き下げられる中、就学援助認定基準を、昨年の1.2から1.3に引き上げられると回答があり、ホッとしました。こういうところにお金を使ってほしい。

●まだまだ多くの底辺の声を拾って届けることが大事だとわかりました。



愛知県内の自治体キャラバンの様子